

[にほんきりすときょうだんさっぽろきょうかい
(きゅうさっぽろめそじすときょうかいどう)]

日本基督教団札幌教会 (旧札幌美以教会堂)

札幌軟石の礼拝堂

札幌の市街地、創成川に面して建っている札幌軟石の礼拝堂で、同教会の信者でもあった道庁土木課技師の間山千代勝の設計により、明治37(1904)年竣工した。

札幌メソジスト教会は明治22(1889)年に発足。最初の礼拝堂は木造で南1条西2丁目に建てられた。

明治30(1897)年には、現在地である北1条東1丁目に2代目の木造礼拝堂を新築したが、明治36(1903)年に延焼してしまった。

優美なプロテスタント教会

礼拝堂は片側だけに塔をもつロマネスク風のたたずみだが、窓頂部のゆるく尖ったアーチや十字架、それに正面2階の簡略化されたバラ窓などの細部にはゴシック風の意匠も見られる。建物の平面は浅い袖廊を持ったラテン十字形で、天井面も平坦な広々としたプロテスタント教会らしい空間である。

簡素な会堂内部に対し、正面聖壇まわりは、堅^{せいたん}琴モチーフの柱で縁取られ、聖書の言葉の木彫を施した説教壇、花台で飾られている。

概要

- 石造平屋建、鉄板葺
- 建築面積 233 m²



建築年代

明治 37 (1904) 年

登録年月日

平成 10 (1998) 年 9 月 2 日

所在地

札幌市中央区北1条東1丁目3

お問い合わせ

日本基督教団札幌教会 ☎ 221-2444

観覧形態

外観観覧のみ

アクセス

地下鉄東西線「バスセンター前」2番出口より約370m
JRバス・中央バス「札幌ターミナル」